県立文化体育館の指定管理者候補者の選定について

地方自治法の改正により指定管理者制度が導入されたことに伴い、兵庫県教育委員会では、県立文化体育館について、平成19年8月から事業者を公募しておりましたが、下記のとおり指定管理者候補者を選定しましたのでお知らせします。

今後、兵庫県議会での議決を得て、教育委員会が指定する予定です。

記

1 募集概要

(1) **募集期間** 平成19年8月6日(月)～平成19年9月21日(金)

(2) **応募者(7者)** (50音順)

応募者名	所在地
株式会社 エヌ・エス・アイ	大阪市北区
OGS・OSS 共同事業体 【代表団体】株式会社 オージースポーツ 【構成団体】大阪ガスセキュリティサービス 株式会社	大阪市中央区
株式会社 ケントク	大阪市北区
神戸電鉄 株式会社	神戸市兵庫区
国際ライフパートナー 株式会社	神戸市中央区
神姫バス・ホープ共同事業体 【代表団体】神姫バス 株式会社 【構成団体】株式会社 ホープ	姫路市西駅前町
財団法人 兵庫県体育協会グループ 【代表団体】財団法人 兵庫県体育協会 【構成団体】財団法人 神戸 YMCA、日本管財 株式会社	神戸市中央区

2 選定された指定管理者候補者

候補者名 財団法人 兵庫県体育協会グループ
【代表団体】財団法人 兵庫県体育協会
【構成団体】財団法人 神戸 YMCA、日本管財 株式会社
代表団体所在地 神戸市中央区下山手通4丁目16番3号

3 指定管理者指定期間(予定)

平成20年4月1日から平成23年3月31日(3年間)

4 選定の方法

(1) 資格審査

全ての応募者が、応募要件を満たしていることを事務局において確認。

(2) 選定委員会における審査

提案された事業計画の内容について各委員が審査項目ごとに第1次審査(書類審査)、第2次審査(ヒアリング)において評点を付与し、その集計結果を基に総合的に審査し、第1位及び第2位(次点)の候補者を選定した。

(3) 候補者の選定

選定委員会から審査結果の報告を受け、教育委員会において、指定管理者候補者を選定した。

5 選定委員会における審査結果及び選定理由

(1) 審査結果

審査項目 (配点)	A 第1位	B 第2位	C	D	E	F	G
管理運営方針 (40点)	30.4	28.8	27.2	25.6	26.4	20.8	22.8
サービスの向上及び 管理運営体制 (100点)	77.2	67.4	65.6	66.0	59.8	53.4	58.4
効率的な管理運営 (100点)	78.2	70.8	63.0	60.4	60.8	57.6	58.6
危機管理体制の確保 (20点)	14.0	13.4	12.8	13.4	12.8	12.6	12.4
申請団体の管理運営 体制・申請団体の経 営的基礎(60点)	37.8	33.8	35.8	33.8	39.6	27.2	26.0
類似施設の運営実績 (60点)	48.0	38.4	39.0	39.0	34.2	31.8	25.2
その他、必要と認め られる事項 (20点)	14.4	13.2	14.4	12.8	13.6	12.0	8.8
得点合計 (400点)	300.0	265.8	257.8	251.0	247.2	215.4	212.2

(2) 候補者の選定理由

施設の十分な管理運営実績とそれに伴うノウハウを有しており、これまでの実績を踏まえた上での文化・スポーツ講座の再構築や、文化利用の拡大を図ることなどを目的とする多目的ホールの利用料金の一部値下げやプールの専用利用等の高校生以下の利用料金の値下げ、毎週月曜休館から第一月曜休館に変更することによる開館日の増、開館時間の1時間延長など意欲的かつ具体的な提案がなされており、利用者サービスの向上が見込まれる。

また、施設の維持管理や文化・スポーツ講座運営の専門的ノウハウを有する構成団体との連携により、適正かつ確実な管理業務の実施とコストの縮減が期待される。

6 県立文化体育館指定管理者候補者選定委員会委員

氏名	役職等	備考
山口 泰雄	神戸大学大学院人間発達環境学研究科 教授	委員長(互選)
清水 臣	兵庫県体育指導委員会 副会長 (宝海草株式会社 代表取締役社長)	
奥村 和恵	多可町文化会館ベルディホール 顧問	
山田 弘	(財)兵庫県芸術文化協会 芸術文化コーディネーター	
宇田 名保美	中小企業診断士	